福井県の 温暖化防止に向けた取り組み

商用水素ステーションオープン

福井市灯明寺4丁目の県道(通称・芦原街道)沿いに4月2日、県などの 補助を受けた県内初の商用水素ステーションがオープンしました。北陸 3県では富山市に次いで2カ所目で、1台当たり3分で充填が可能です。 オープンに先立ち、3月27日には特別見学会も開催され、参加者はFCV を前に、水素による発電のしくみを学び、充填の様子を見学しました。



令和2年7月、水素ステーション整備の 計画を発表する杉本知事



県内で初めてオープンした 商用水素ステーション

FCVの導入促進

県は二酸化炭素削減の動きに伴い注目されているFCV導入を促進す るため、個人や企業等への購入支援制度を創設しました。FCV購入の

際に国の補助に上乗せし て、県独自で最大100万円 を補助します。また今年度、 公用車としてFCVを県庁 に2台、敦賀合同庁舎に1 台配備します。







第3日曜日は「エコチャレ」の日!

エコチャレはだれでも気軽にできるエコなチャレンジ。2050年の二酸化 炭素排出実質ゼロ実現に向け、テレビやSNSなどを通して、県民のみな さんに実践を呼び掛けています。11月には大人も子どもも楽しく環境保 全が学べる「ふるさと環境フェア2021」を開催予定です。

県民から寄せられた「エコチャレ」の取り組み

- ・冷房の設定温度を1℃高くしてCO2削減 ・窓の外の竹のカーテンで日差しを遮ってます!
- ・マイボトルを利用してペットボトル商品を買わないように
- しています!



知事メッセージ みなさんご一緒に

一人ひとりがエコに 取り組みましょう!

2050年の二酸化炭素排出実質ゼロ達成のた めには、みなさん一人ひとりの取り組みが重要です。

夏場のグリーンカーテンの設置や公共交通機 関、自転車の利用など、チームふくいでエコ活動に 取り組みましょう!



知事 杉本 達治

み いを進め 域の 経 て 済 رب در 活 動も見据えた取 、必要が あ る

と言

ŋ

組

かにも家庭から を高めることも重要です。 などの自然環境を大切にする意識 環境保全においては、 身のまわ や海岸など周 の食品ロス削減やご りの緑を増や 省エネの 辺環境

育にも力を入れており、

協議会では、

自然体験

や

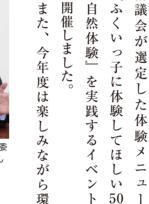
環

境

は

協議会が選定した体験 『ふくいっ子に体験してほし 自然体験』を実践す るイ メ Ξ ベ

環境ふくい推進協議会 企画委 員会委員長の皆川陽一郎さん



境につ 画して ェア (隔年 て学べる 開催) ふ 0) る さと環 開催 を 計 境

料電池自 助制度を創設 車として、 行時に二酸化炭素を排 「商用水素ステ 灯明寺に誕生。 動車 月に の県内普及を進め F C V る 県は新たに、 シ ョ を導入するなど もに、 ン」が福井 購入の となる な 公用 11 補 燃 走

ます

企業、 る取り組みを展開していきます 今後も福井の未来のために、 県民等の様々な主体が参画す



水力発電など再

生

可能エネ

ルギ

導入を推進するほか、

日

た一人ひとりの

小さな行動が重要

環境教育等

0)

分野で 常生活 目標の達成に向けて、

太陽光や小

議会で企画委員会委員長を務め

る

郎さんは、

「まずこう

民参加促進に取り

組ん コ

できた、

協

県に協力してエ

チ

0)

ゼロを目指すことを明記しました

年

。 二

酸

化炭素排出実質

「福井県長期ビジ

彐

ン」において

域に根ざした活動を行

っています

業・市町など13

0

0

を

地

要です。

県では、

年 7

月に策定した

会の

会員数は、

団体 超え、

境ふくい推進協議会」 や実践活動を担ってい

です。 る の

協議

が 発活

環

質的な排出量をゼロにすることが重 森林による吸収分などと相殺して実 化炭素などの温室効果ガ

スを減ら

さまざまな取り組みを行います

や市町などが環境保全に関す

月は環境月間です。

この

が期間に

球温暖化ストッ

プ県民運動

を

中で、

県民一

人ひ

とり

が

豊かな自然を守るためには、

を推進しています。

県とともに環境保

全

0)

動

エネ活動に取り組む「エコチ

ヤ

レ





僴 環境政策課

※環境ふくい推進協議会 平成6年に設立された、 個人、企業、団体、自治体 らでつくる団体で、それぞ れの立場で多様な環境 問題に取り組んでいます。